

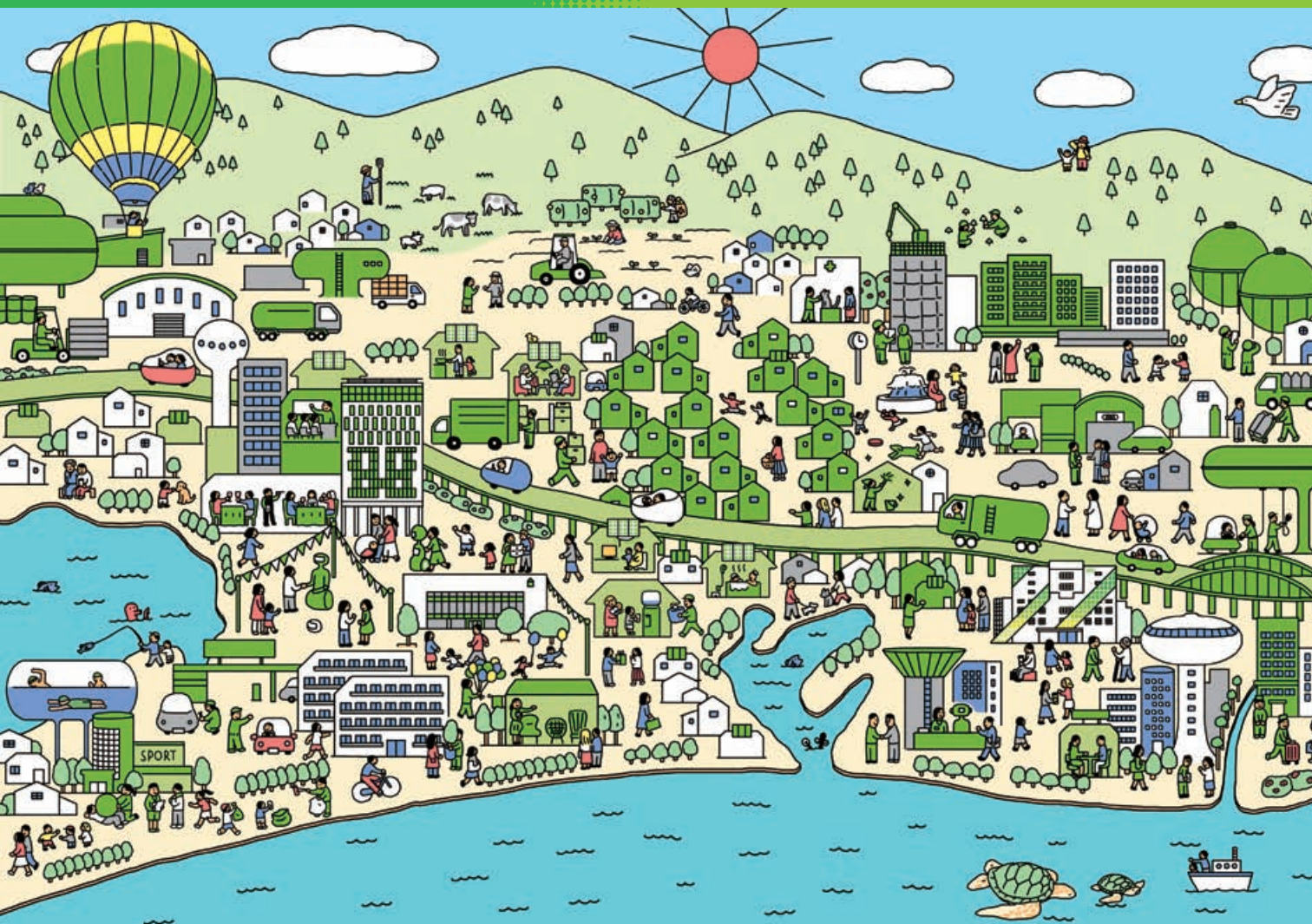
第16期

株主通信

生活にファインクオリティ

sala

平成28年12月1日から平成29年11月30日まで



証券コード: 2734

株式会社サーラコーポレーション

私のまちにSALA、暮らしとともにSALA

株主の皆さまへ



代表取締役社長

神野 吾郎

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社グループにご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの第16期(平成28年12月1日～平成29年11月30日)の概況についてご報告申し上げます。



第16期の主な取り組み

サーラグループを取り巻く環境は、エネルギー業界では、平成28年4月の電力小売全面自由化に続き、平成29年4月に都市ガスの小売全面自由化が開始されました。サーラグループの都市ガス供給エリアにおきましては、現在のところ新たに参入した企業はないもののエネルギーを取り巻く環境は大きな転換期を迎えました。

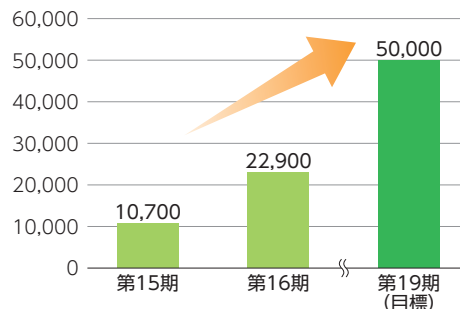
このような状況のなか、サーラグループは平成28年12月より、「**私のまちにはSALAがある～暮らしとエネルギーのSALAへ～**」をテーマに掲げた第3次中期経営計画に基づく重点課題への取り組みを開始しています。本中期経営計画では、グループが成長していくための基盤を確固たるものにするため、引き続き既存事業の強化に取り組みます。そして、サービス体制から事業展開、組織運営に至るまで徹底してお客さま起点から見直すことにより、お客さま一人ひとりに喜んでいただけるサービスの提供に努めています。

その一環として、当期に取り組んだ主な施策は次のとおりです。

■エネルギーのお客さま基盤の強化

都市ガス小売全面自由化に合わせ、都市ガスとサーラグループの商材を組み合わせたお得な料金サービスの適用を開始しました。また、平成28年4月に開始した電力小売販売は申込み件数が22,000件を超えるなど、お客さまから選ばれる商品・サービスの提供により、サーラグループの重要なお客さま基盤であるエネルギーのお客さまとの結びつきを強める取組みを強化しました。

<サーラの電気 申込み件数の実績と目標> (単位：件)



■西三河エリアにおける住宅販売部門の強化

サーラ住宅株式会社は、平成29年10月に愛知県西三河エリアにおいて住宅販売事業を展開する太陽ハウジング株式会社の株式を取得し、子会社化しました。サーラ住宅株式会社は、住宅販売事業を強化する上で同エリアを重要な拠点と位置付けており、子会社化に伴う同エリアにおける用地取得体制の強化などにより、ハウジングセグメントのさらなる発展を目指しています。



太陽ハウジング株式会社
(平成29年10月子会社化)

■土地付注文住宅の販売強化

サーラ住宅株式会社は、お客さまの暮らしに合わせたカスタマイズが可能な土地付注文住宅「Realvo(リアルボ)」の販売を強化しています。平成29年6月、愛知県豊川市にオープンした「サーラガーデン御津駅前」など、同商品を身近に体感できる街かど展示場を相次いで開設し、高品質でありながらリーズナブルな住宅の提案を行っています。



街かど展示場「サーラガーデン御津駅前」
(平成29年6月オープン)

■中古車販売体制の充実

サーラカーズジャパン株式会社は、平成29年5月に同社として3店舗目となるフォルクスワーゲンの認定中古車センターを愛知県岡崎市にオープンしました。新車に限らず高品質な中古車の販売を強化することにより、新たなユーザー層を獲得するとともに、安定的な収益の確保に努めています。



フォルクスワーゲン岡崎認定中古車センター
(平成29年5月オープン)

■株式の売出し

当社は子会社が保有する当社株式の一部について、相当の時期に処分することを求める会社法への対応並びに株式の分布状況の改善及び流動性の向上を目的として、平成29年11月に中部ガス株式会社及びガステックサービス株式会社の両社が保有する当社株式8,050千株の売出しを実施しました。なお、本売出しにより獲得した資金5,592百万円は、平成31年11月までにサーラグループにおけるバイオマス発電所の建設等にかかる設備投資資金に充当する予定です。

売出し株式数

8,050千株※

獲得資金

5,592百万円

※オーバーアロットメントによる売出し1,050千株を含みます。

第16期の業績

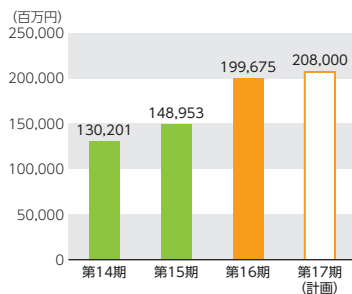
当期の業績につきましては、平成28年7月に中部ガス株式会社及びサーラ住宅株式会社を株式交換により完全子会社化したことに伴い、前期は両社並びにその子会社の実績は5ヵ月間のみの計上であったことに對し、当期はその通期実績が加わったため、**売上高は前期比34.1%増の199,675百万円と大幅に増加しました。**利益面は、子会社化した中部ガス株式会社、サーラ住宅株式会社など主要各社の事業が順調に推移したことにより、**営業利益は4,696百万円と前期比80.9%増加し、経常利益は4,491百万円と前期比46.8%増加しました。**親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期において上記子会社化に伴う「負ののれん発生益」10,210百万円を特別利益に計上したため、前期比65.0%減の2,772百万円となりました。

売上高

199,675 百万円

(前期比34.1%増)

過去最高

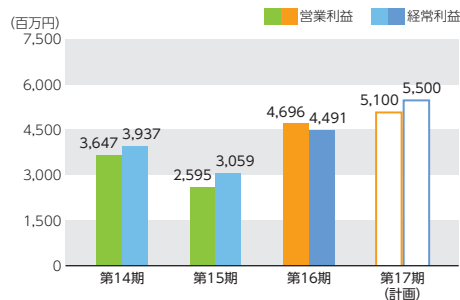


営業利益

4,696 百万円

(前期比80.9%増)

過去最高



経常利益

4,491 百万円

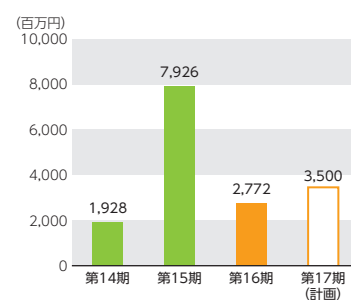
(前期比46.8%増)

過去最高

親会社株主に帰属する当期純利益

2,772 百万円

(前期比65.0%減)



▶ 連結決算のポイントは9～10ページをご覧ください

配当について

当社は、当期から配当の基本方針を次のとおり変更しています。

**為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響を除く
連結配当性向30%を目途として配当を行います。**

これは、ソーラeパワー株式会社が為替予約を締結したため、当面の間、毎四半期末に為替予約の時価評価差額がデリバティブ評価損益として計上される見込みであり、この差額は現金の動きを伴わない期末日時点の時価評価に過ぎないため、このような変動要因を除く内容に改めるものです。

上記に加えて、当期は、子会社が保有する当社株式の売却に伴う支払手数料を営業外費用に計上していますが、当該費用につきましても特殊要因であるため、利益配分の基準となる原資から控除しました。

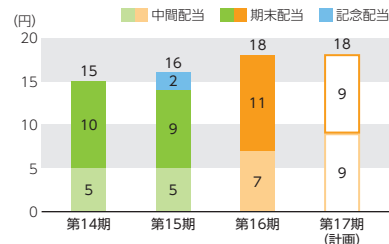
この結果、当期の期末配当金は1株当たり11円となり、年間配当金は中間配当金7円と合わせて1株当たり18円となります。

年間配当金

18 円

(前期比 2円増)

4期連続の増配

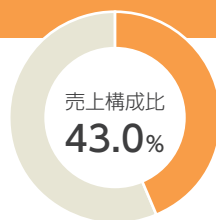


第17期(平成30年11月期)は、引き続き、ソーラグループ一体となってお客さまの期待に応えるための基盤や仕組みの整備、新たな成長に向けた周辺事業領域の拡大、新規事業・サービスの開発を推進するプラットフォームの構築、社員の持てる力を最大限に発揮する働き方改革などに取り組みます。

株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

事業セグメント別の概況

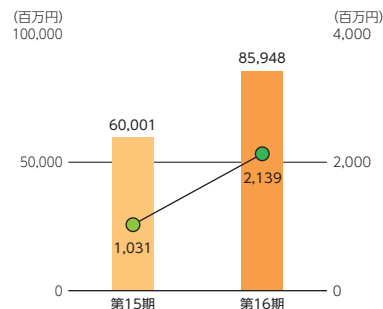
エネルギー&ソリューションズ事業



売上高 **85,948** 百万円 (前期比 43.2%増) ▲

営業利益 **2,139** 百万円 (前期比107.3%増) ▲

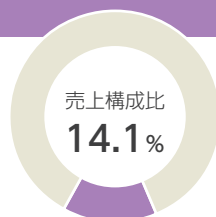
■ 売上高 (左目盛) ● 営業利益 (右目盛)



業績の概要

- 売上高、営業利益は平成28年7月に中部ガス株式会社を子会社化したことに伴い、同社並びにその子会社の1年を通じた実績が加わったことにより、大幅に増加しました。
- お得なガス料金サービスの活用などお客さま接点の強化に取り組んだことにより、都市ガス、LPガスともにお客さま数は増加しました。
- 取引先である工場の稼働率向上などにより、都市ガス、LPガスともに工業用を中心に販売量は増加しました。

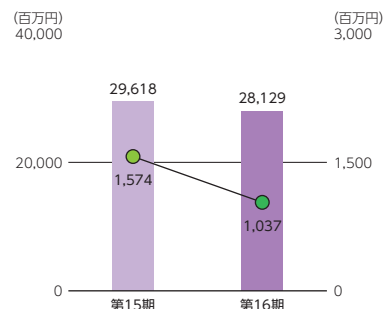
エンジニアリング&メンテナンス事業



売上高 **28,129** 百万円 (前期比 5.0%減) ▼

営業利益 **1,037** 百万円 (前期比 34.1%減) ▼

■ 売上高 (左目盛) ● 営業利益 (右目盛)



業績の概要

- 建築部門において、これまで受注した大型物件の完成工事が増加しました。
- 土木、設備の両部門の大型物件の完成工事が減少したため、売上高は減少しました。
- 利益面は、選別受注を進めたことにより売上高が減少したことに加え、土木部門の利益率が低下したことから、営業利益は減少したものの高い水準を維持しました。

ハウジング事業

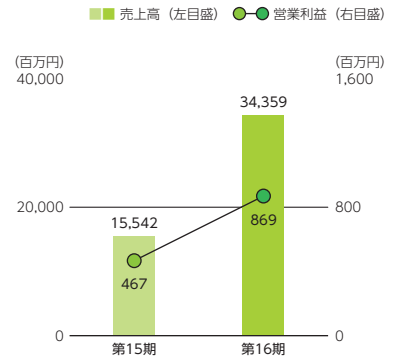
売上構成比
17.2%

売上高 **34,359** 百万円 (前期比 **121.1%増**) 

営業利益 **869** 百万円 (前期比 **86.0%増**) 

業績の概要

- 平成28年7月に新設したセグメントであり、当期は1年を通じた実績を反映したため、売上高、営業利益ともに大幅に増加しました。
- 住宅販売部門は、高い商品力が評価され注文住宅の販売が堅調に推移しました。
- 住宅部資材加工・販売部門は、主要事業エリアである愛知県などにおける住宅販売の市況が良好であり、大口取引先への販売が増加したため、好調に推移しました。



カーライフサポート事業

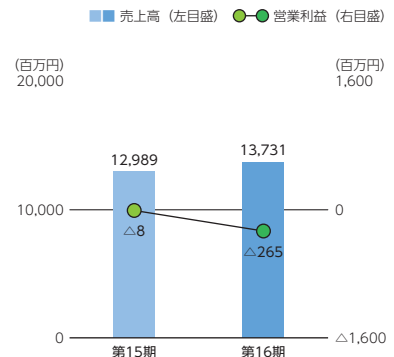
売上構成比
6.9%

売上高 **13,731** 百万円 (前期比 **5.7%増**) 

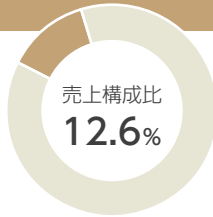
営業利益 **△265** 百万円 (前期は営業利益△8百万円) 

業績の概要

- 既存ユーザーに対する販売活動の強化や、中古車販売の新店舗開設による中古車部門の拡充に取り組んだことにより、売上高は増加しました。
- 利益面は、経費増加の影響などにより営業損失を計上しました。
- 次期はフォルクスワーゲン、アウディとともに新車・中古車販売体制を整え、お客さまのニーズやマーケットに合わせた営業活動に取り組めます。



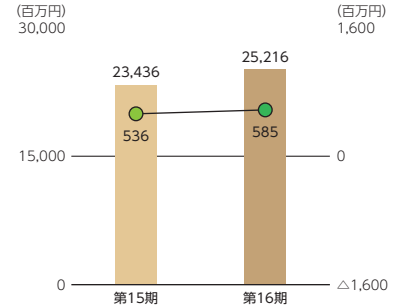
アニマルヘルスケア事業



売上高 **25,216** 百万円 (前期比 7.6%増)

営業利益 **585** 百万円 (前期比 9.2%増)

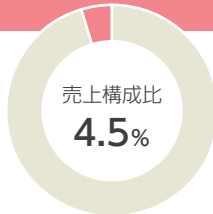
■ 売上高 (左目盛) ● 営業利益 (右目盛)



業績の概要

- 畜産部門は食肉の市況価格が高値を維持したため、動物用医薬品の販売が好調に推移しました。
- ペット関連部門は、新商品の拡販に積極的に取り組んだことにより、好調に推移しました。
- 次期は新商品や重点取組み商品の提案力を高め、お客さまの課題を解決するコンサルティング営業を強化することにより、さらなる収益力の強化に取り組めます。

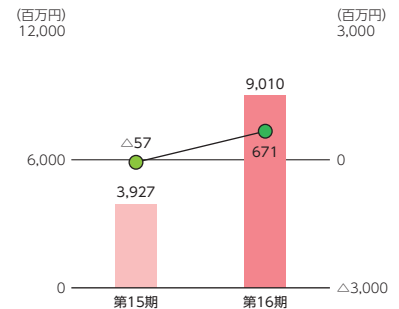
プロパティ事業



売上高 **9,010** 百万円 (前期比129.4%増)

営業利益 **671** 百万円
(前期は営業利益△57百万円)

■ 売上高 (左目盛) ● 営業利益 (右目盛)



業績の概要

- 売上高、営業利益は報告セグメントの変更により、前期のホスピタリティ事業の実績に不動産事業の実績が加わり、大幅に増加しました。
- 不動産部門は、平成29年3月に完成した分譲マンション「ココラハウス駅前大通三丁目」の販売が順調に推移しました。
- ホスピタリティ部門は、新たな取組みとして、ホテルアークリッシュ豊橋がプロデュースする新店舗「豊市」を平成28年12月に、「豊市パン」を平成29年6月にそれぞれオープンしました。

会社一覧（平成29年11月30日現在）

サーラグループは、当社、当社連結子会社35社及び非連結子会社7社で構成されています。

サーラグループ各社は、今後も、共通の基本理念のもと互いに連携し、より一層お客さまの暮らしや地域社会に根ざした事業を展開していきます。

エネルギー&ソリューションズ事業

事業内容

都市ガス、LPガス、石油製品、高圧ガス及び関連機器の販売、
電気供給事業、リフォーム、エネルギー輸送

事業エリア

愛知、静岡、岐阜、神奈川など1都11県

中部瓦斯(株)

サーラeエナジー(株)
(株)リビングサーラ

(株)ガスリビング中部

サーラeパワー(株)
サーラの水(株)

(株)ガスリビング浜松西部

ガステックサービス(株)
三河湾ガスターミナル(株)

(株)ガスリビング浜松北部

グッドライフサーラ関東(株)
(株)日興

サーラガス磐田(株)

サーラ物流(株)
神野オイルセンター(株)

非連結子会社3社

エンジニアリング&メンテナンス事業

事業内容

都市インフラ整備、設備工事・メンテナンス

事業エリア

愛知、静岡、東京、宮城

(株)中部

(株)鈴木組
テクノシステム(株)

神野建設(株)

(株)中部技術サービス
西遠コンクリート工業(株)

非連結子会社4社

ハウジング事業

事業内容

注文住宅の請負、建物のリフォーム請負、
建築資材・住設機器等の販売

事業エリア

愛知、静岡、三重、神奈川

サーラ住宅(株)

太陽ハウジング(株)
エコホームパネル(株)

中部ホームサービス(株)

サーラハウスサポート(株)

カーライフサポート事業

事業内容

フォルクスワーゲン9店舗・アウディ3店舗(正規ディーラー)、
車検・整備、オートリース

事業エリア

愛知、静岡、東京

サーラカーズジャパン(株)

アニマルヘルスケア事業

事業内容

ペット用医薬品・療法食、動物用医薬品、畜産用機械設備、
小動物医療機器の販売

事業エリア

愛知、埼玉、広島、宮城など1都2府15県

(株)アスコ

大和医薬品工業(株)

プロパティ事業

事業内容

不動産事業、ホテル事業、飲食店事業、スポーツクラブ運営

事業エリア

愛知、静岡

中部ガス不動産(株)

(株)サーラホテル&レストランズ(平成29年12月1日設立)

サーラスポーツ(株)

その他の事業

事業内容

割賦販売及びリース、情報処理 等

事業エリア

愛知、静岡

サーラフィナンシャルサービス(株)

新協技研(株)

(株)サーラビジネスソリューションズ

(株)サーラビジネスソリューションズ

(株)エス・アール・ピー

(株)サーラライフスタイルイノベーション(平成29年12月1日設立)

連結決算の概況

連結貸借対照表(要旨)

[単位:百万円]

科 目	当 期 平成29年11月30日	前 期 平成28年11月30日
資産の部		
流動資産	65,351	67,403
固定資産	105,279	103,920
有形固定資産	82,785	81,304
無形固定資産	1,730	1,626
投資その他の資産	20,763	20,989
1 資産合計	170,630	171,323
負債の部		
流動負債	63,477	75,091
固定負債	54,027	50,697
2 負債合計	117,504	125,788

連結決算のポイント

1 資 産

資産は170,630百万円と、前期末と比較して692百万円減少しました。これは主に、「仕掛品」が2,124百万円減少したことに対し、「有形固定資産」が1,481百万円増加したことによるものです。

2 負 債

負債は117,504百万円と、前期末と比較して8,284百万円減少しました。これは主に、「短期借入金」が9,807百万円減少したこと、「流動負債」の「その他」が1,025百万円減少したことによるものです。

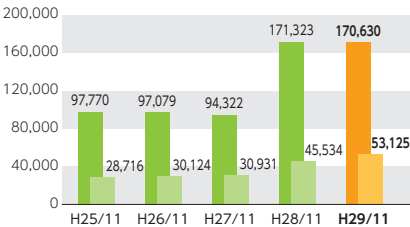
3 純資産

純資産は53,125百万円と、前期末と比較して7,591百万円増加しました。これは主に、「資本剰余金」が1,146百万円増加したこと、「利益剰余金」が1,948百万円増加したこと、「自己株式」が4,238百万円減少したことによるものです。

財務ハイライト

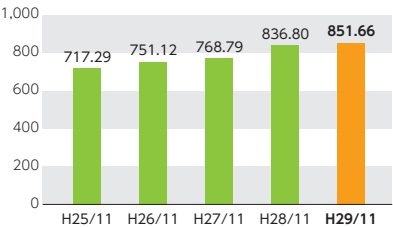
総資産・純資産

■ 総資産 ■ 純資産 (単位:百万円)



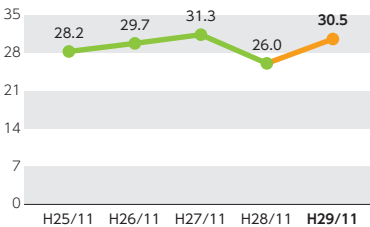
1株当たり純資産

(単位:円)



自己資本比率

(単位:%)



連結損益計算書(要旨)

[単位:百万円]

科 目	当 期 平成28年12月1日～ 平成29年11月30日	前 期 平成27年12月1日～ 平成28年11月30日
4 売上高	199,675	148,953
売上原価	146,662	110,655
売上総利益	53,012	38,298
販売費及び一般管理費	48,315	35,702
5 営業利益	4,696	2,595
営業外収益	700	693
営業外費用	905	229
5 経常利益	4,491	3,059
特別利益	178	10,414
特別損失	324	4,246
税金等調整前当期純利益	4,345	9,227
法人税、住民税及び事業税	1,567	1,400
法人税等調整額	△84	△250
当期純利益	2,861	8,077
非支配株主に帰属する当期純利益	89	150
6 親会社株主に帰属する当期純利益	2,772	7,926

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

[単位:百万円]

科 目	当 期 平成28年12月1日～ 平成29年11月30日	前 期 平成27年12月1日～ 平成28年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,425	6,830
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,917	△5,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,524	△1,694
現金及び現金同等物の増減額	△15	46
現金及び現金同等物の期首残高	17,002	10,595
株式交換に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	6,360
現金及び現金同等物の期末残高	16,986	17,002

4 売上高

平成28年7月に中部ガス㈱及びサーラ住宅㈱を株式交換により完全子会社化したことに伴い、前期は両社並びにその子会社の実績は5ヵ月間のみの計上であったことにに対し、当期はその通期実績が加わったため、売上高は199,675百万円(前期比34.1%増加)となりました。

5 営業利益及び経常利益

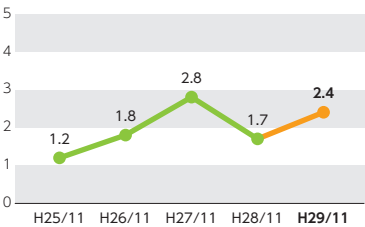
子会社化した中部ガス㈱、サーラ住宅㈱など主要各社の事業が順調に推移したことにより、営業利益は4,696百万円(前期比80.9%増加)、経常利益は4,491百万円(前期比46.8%増加)となりました。

6 親会社株主に帰属する当期純利益

前期に、中部ガス㈱及びサーラ住宅㈱の子会社化に伴う「負ののれん発生益」10,210百万円を特別利益に計上したため、前期比65.0%減の2,772百万円となりました。

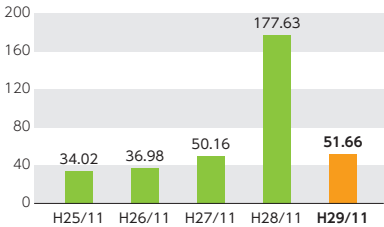
売上高営業利益率

(単位: %)

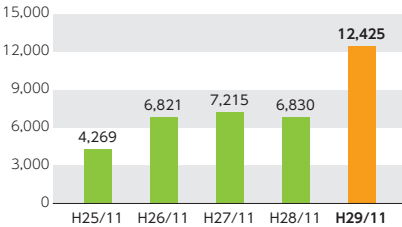


1株当たり当期純利益

(単位: 円)



営業活動によるキャッシュ・フロー (単位: 百万円)



ハウジング事業

住みごここにこだわった戸建住宅の請負・販売や高品質な建築資材・住宅設備の販売など、住まいづくりに関する総合的なサービスを展開し、人と住まいと環境における最高のクオリティの実現を目指しています。絶えず変化し続けるお客さまニーズや地域性を的確に捉え、「快適」「健康」「省エネ」「環境」等のコンセプトを基に商品開発・技術開発を推進し、お客さまの期待に応える魅力的な商品・サービスの提供を行っています。

事業内容

注文住宅の
請負

分譲住宅の
販売

不動産の
売買・仲介・
管理

建物の
リフォーム
請負

建築資材・
住宅設備機器
等の販売

建築付帯工事
の請負

住宅用断熱
複合パネルの
製造・販売

今後の取組み

■ 外断熱工法の強みを活かした受注・販売強化

- 注文住宅においては、快適な住みごここを実現する工法として「**外断熱工法**」及び「**外断熱・二重通気工法**」を採用し、東海地方の気候・風土に合わせた家づくりを行っています。
- 分譲住宅においては、外断熱仕様の供給を本格化し、差別化を図るとともに、エリア特性に応じた商品企画力の向上や都市型分譲「**スイートコートシリーズ**」を積極的に展開しています。



スイートコート陸前(名古屋市)

注文住宅のフラッグシップ商品『Best-air(ベステア)』

夏はさらっと涼しく、冬はしっとり暖かく、季節に合わせて衣替える快適・健康なサーラの家に、「全館調湿換気システム」によるエアマネジメントを加え、一年中心地よい極上の暮らしを実現。

- ・自然空調にこだわった外断熱・二重通気工法の家
- ・高性能ハイブリッド窓(トリプルガラス)を採用し、開口部の断熱性能向上
- ・全館調湿換気システムにより年中湿度をコントロール



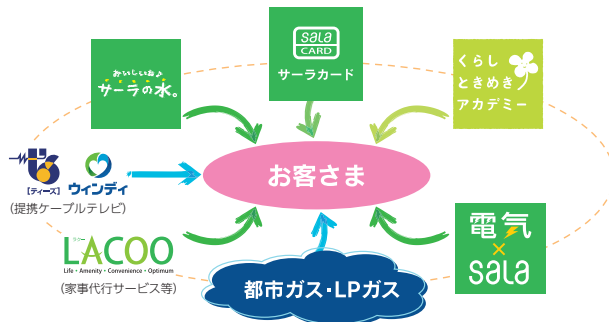
大府展示場(Best-air)

トピックス

サーラのガスセット割料金サービスを開始

サーラグループは、電力と都市ガスの小売全面自由化に合わせ、新たなガス料金サービス「マイオプション」を開始しました。マイオプションは、サーラの都市ガス・LPガスを利用されているお客さまが、サーラグループ各社の生活サービスを合わせて利用いただくことで、月々のガス料金が割引されるお得な料金サービスです。

サーラグループは、マイオプションをお客さまとの新たな接点機会として、今後もお客さまのより良い暮らしに役立つ商品・サービスの提案に取り組みます。



グループの総合力を活かしてお客さまに魅力ある商品・サービスを提供

タワーマンション 「ココラハウス駅前大通三丁目」が完成

平成29年3月、中部ガス不動産株式会社は、豊橋駅前に建設を進めていたマンション「ココラハウス駅前大通三丁目」（以下、ココラハウス）を竣工しました。ココラハウスは同社、そして豊橋市としても初めてとなるタワー型マンションです。

ココラハウスの建設は、豊橋市の中心市街地活性化基本計画における優良建築物等整備事業に位置付けられており、同社が初めて開発代行者となり事業化した再開発事業です。サーラグループは、今後も豊橋市中心市街地の活性化に貢献していきます。



魅力を解説

- ①「駅前に暮らす」豊橋駅から徒歩7分という好立地。
- ②「上質へと誘う」スタイリッシュな外観・ハイクレードな内装、サーラが目指す上質な暮らしを実現するレジデンス。
- ③「多彩な暮らしに応える」さまざまなライフスタイルに応える多彩な19タイプのプランバリエーション。暮らしに直結するIT設備により便利で快適な先進の暮らしを実現。

会社の概要及び株式の状況 (平成29年11月30日現在)

商 号	株式会社 サーラコーポレーション
設 立	平成14年5月1日
本社所在地	豊橋市駅前大通一丁目55番地 サーラタワー
資 本 金	80億2,500万円
証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
役 員	代表取締役会長 中 村 捷 二 代表取締役社長 神 野 吾 郎 代表取締役専務 松 井 和 彦 取締役 石 原 裕 取締役 鳥 居 裕 取締役 山 口 信 仁 取締役(社外) 一 柳 良 雄 取締役(社外) 石 黒 和 義 監査役(常勤) 原 田 保 久 監査役(社外) 杉 井 孝 監査役(社外) 村松奈緒美
従 業 員 数	3,808名(連結)

発行可能株式総数 120,000,000株

発行済株式総数 66,041,147株
(自己株式7,466株を含む)

1単元の株式数 100株

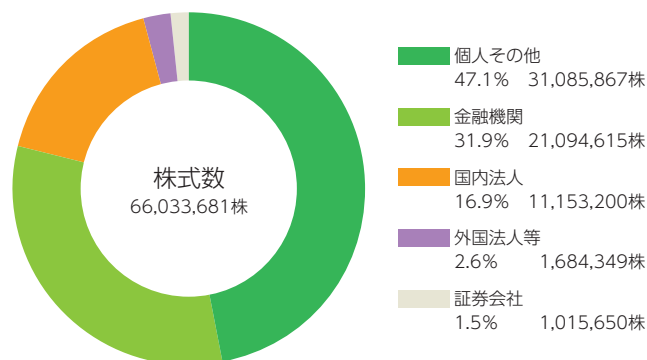
株 主 数 12,748名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
サーラコーポレーション従業員持株会	3,820	5.78
三井住友信託銀行株式会社	2,920	4.42
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,592	3.92
株式会社静岡銀行	2,180	3.30
ガステックサービス共栄会	1,946	2.94
中部ガス不動産株式会社	1,833	2.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,587	2.40
株式会社三井住友銀行	1,414	2.14
株式会社みずほ銀行	1,304	1.97
神野 吾郎	1,262	1.91

● 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布



● 当社は自己株式7,466株を保有していますが、上記分布から除いています。

● 比率は自己株式を控除して計算しています。

株主優待のご案内

株主優待

当社では、日頃の株主の皆さまのご支援に対する感謝の気持ちを表すとともに、サーラグループへの一層のご理解を賜りたく、以下のとおり株主優待制度を実施しています。

■ 対 象

毎年11月末日現在において、500株以上所有の株主さま

■ 内 容

ご所有の株式数に応じて、下表の金額分の株主優待券をお届けしています。

株主優待券の有効期限は一年間となります。

所有株式数		優待内容
500株以上	5,000株未満	1,000円分の株主優待券
5,000株以上	10,000株未満	5,000円分の株主優待券
10,000株以上		10,000円分の株主優待券

株主優待券は、サーラグループが運営する所定の店舗・施設（ホテル、飲食店、ガソリンスタンド、雑貨店、サーラプラザ等）で、金券としてご利用いただけます。



ご利用店舗がお近くにない株主さまは、株主優待券の金額に応じて、「株主優待カタログ」からお好きな商品をお選びいただけます。

株主優待カタログ'18

株主優待商品のご紹介

株主優待カタログ'18では、全32の商品からお持ちの株主優待券の金額に応じてお好きな商品をお選びいただけます。

商 品 例

「ディッシュウォッシュスポンジ」

研磨剤を含まないので、グラスや陶器などの食器はもちろん、テフロン加工のお鍋や台所用品、浴槽、洗面台も傷つけず洗えます。

株主優待券500円分／
1個（送料・消費税込）



「三河カレーセット」

三河の“おいしい”とコラボレーションした、ホテルアークリッシュ豊橋のレトルトカレーです。

株主優待券2,000円分／
3個（送料・消費税込）



「サーラの森づくりの苗木植樹」

ガステックサービス株式会社は、愛知県北設楽郡に位置する山林で社員参加型の緑化活動「サーラの森」づくりに取り組んでいます。

株主優待を通じて、緑化活動に参加してみませんか。



株主優待券500円分／苗木1本

※上記内容は予告なく変更する場合があります。

株主メモ

事業年度

12月1日～翌年11月30日

定時株主総会

毎年2月中

基準日

定時株主総会の議決権・期末配当	11月30日
中間配当	5月31日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

 **0120-782-031**

取次窓口

三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

公告方法

電子公告（当社ホームページに掲載します）
<http://www.sala.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お問合せ先

株式会社 サラコーポレーション

総務部 総務グループ ☎0532-51-1182 E-mail : ir@sala.jp



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。